

UR-RT4

UR-RT2

USB AUDIO INTERFACE



EN *Startup Guide*

DE *Kurzanleitung*

FR *Guide de démarrage*

ES *Guía de inicio*

PT *Guia de Inicialização*

IT *Guida iniziale*

RU *Руководство по подготовке к запуску*

ZH *启动指南*

KO *시작 가이드*

JA *スタートアップガイド*



目次

開発者からのメッセージ	4
付属品.....	4
安全上のご注意	5
注記（使用上の注意）.....	8
お知らせ	8
電源アダプターに関するご注意	9
取扱説明書の種類	10
取扱説明書の表記	10
TOOLS for UR-RT	11
Yamaha Steinberg USB Driver	11
Steinberg UR-RT Applications.....	11
Basic FX Suite.....	11
電源の準備	12
電源アダプターの接続.....	12
電源のオン / スタンバイ	12
コンピューターで使う前の準備.....	13
TOOLS for UR-RT のインストール	13
Basic FX Suite のアクティベーション	15
Cubase AI のダウンロード	15
iOS 機器で使う前の準備.....	16
アフターサービス	17
保証書.....	18

開発者からのメッセージ

このたびはUSBオーディオインターフェースUR-RT4、UR-RT2をお買い上げいただきありがとうございます。

多くの方々に愛用いただいているURシリーズに、また新しい仲間が増えました。

UR-RTシリーズは、Rupert Neve Designs® 社がオーディオインターフェース製品用に新たに設計したトランスフォーマーを搭載したスペシャルモデルです。トランスフォーマーは、Rupert Neve氏が手がけてきた数々のビンテージ機や最新のRupert Neve Designs® 社のデバイスの音作りにおいて核となっている部品の一つであり、音に自然なコンプレッション感やサチュレーション感を与えてくれます。

一方、URシリーズで一貫して採用してきたD-PREはその原音に忠実な音質で多くの方々の音楽制作を支えてきました。私たちはこのトランスフォーマーとD-PREとの組み合わせに対して、緻密なチューニングを重ねてきました。その結果、D-PREのビュアな音質は維持しながら、信号がトランスフォーマーを通るようにスイッチした場合にはサウンドに自然な歪みが付加され、より立体感のある音を実現することに成功しました。

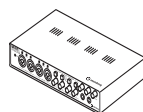
UR-RT4とUR-RT2によって、多くの方々の音楽制作がさらにワンランク上にレベルアップし、より充実したものになることを開発者一同心より願っております。

スタインバーグハードウェア

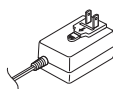
開発チーム一同

付属品

製品のパッケージには、以下のものが付属しています。箱を開けたらまずパッケージ内容をご確認ください。



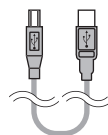
① UR-RT 本体



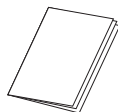
② 電源アダプター
(PA-150B または
ヤマハ推奨の同等品)



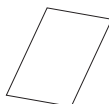
③ TOOLS for
UR-RT CD-ROM



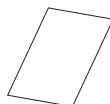
④ USB ケーブル



⑤ UR-RT スタートアップ
ガイド
(本書、保証書付き)



⑥ CUBASE AI DOWN-
LOAD INFORMATION



⑦ ESSENTIAL PRODUCT
LICENCE INFORMATION

NOTE

電源アダプターのプラグの形状は、地域によって異なります。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」と「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

注意喚起を示す記号



禁止を示す記号



行為を指示する記号



- 点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- データが破損したり失われた場合の補償や、不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。



警告

異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

- 電源プラグが破損した場合
- 製品から異常なおい煙が出た場合
- 製品の内部に水や異物が入った場合
- 使用中に音が出なくなった場合
- 製品に亀裂、破損がある場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードが破損するようなことをしない。

- ストーブなどの熱器具に近づけない
- 無理に曲げない
- 傷つけない
- 電源コードに重いものをのせない

感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源は本製品に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず付属のものを使用する。

故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグのほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。



必ず実行

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災やショートのおそれがあります。



必ず実行

本製品を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜かないかぎり電源から完全に遮断されません。電源プラグに容易に手が届き、操作できるように設置してご使用ください。



必ず実行

・長時間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

・雷が鳴りだしたときは、本製品や電源プラグに触らない。

感電や火災、故障の原因になることがあります。

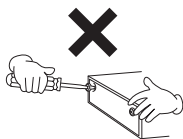
分解禁止



禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。本製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。



水や火に注意



禁止

・本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。

・浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。



禁止

ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。



禁止

本製品の近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。

聴覚障害



必ず実行

・ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。

・電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量(ボリューム)を最小にする。

聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。



必ず実行

オーディオシステムの電源を入れるときは、パワーアンプをいつも最後に入れる。電源を切るときは、パワーアンプを最初に切る。

聴覚障害やスピーカーの損傷の原因になることがあります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



注意

電源 / 電源アダプター



禁止

電源アダプターは、布や布団で包んだりしない。

熱がこもってケースが変形し、火災の原因になることがあります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置と接続



禁止

不安定な場所に置かない。

本製品が転倒して故障したり、けがをしたりする原因になります。



禁止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。

故障の原因になります。



必ず実行

本製品を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。

お手入れ



必ず実行

本製品をお手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電の原因になることがあります。

取り扱い



禁止

本製品の上ののったり重いものをのせたりしない。

本製品が破損したり、けがをしたりする原因になります。

注記(使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- ・ テレビやラジオ、AV機器、携帯電話などの電気製品の近くで使用しないでください。本製品またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- ・ 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなると、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本製品のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- ・ 機器の周囲温度が極端に変化して(機器の移動時や急激な冷暖房下など)、機器が結露しているおそれがある場合は、電源を入れずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。結露した状態で使用すると故障の原因になることがあります。
- ・ 本製品上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本製品のパネルが変色/変質する原因になります。
- ・ お手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。
- ・ 付属のディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。
- ・ [⏻](スタンバイ/ オン) スイッチを切った状態(電源ランプが消えている/画面表示が消えている)でも微電流が流れています。[⏻](スタンバイ/ オン) スイッチが切れているときの消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 電源アダプターは、本製品から十分に離してください。本製品に雑音が生じる場合があります。

■ コネクターに関する注意

- ・ XLRタイプコネクターのピン配列は、以下のとおりです(IEC60268規格に基づいています)。1: グラウンド(GND)、2: ホット(+), 3: コールド(-)

お知らせ

■ データの著作権に関するお知らせ

- ・ TOOLS for UR-RT CD-ROMに収録されているソフトウェアの著作権はヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
- ・ 取扱説明書の著作権はヤマハが所有します。
- ・ ソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ この製品は、Steinbergおよびヤマハが著作権を有する著作物や、Steinbergおよびヤマハが第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハの許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

■ 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

- ・ この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。
- ・ この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)

■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- ・ この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。
- ・ ソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ Steinberg、Cubase、Cubasisは、Steinbergの登録商標です。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Mac、Macintosh、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ IOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

- ・ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

■ 廃棄に関するお知らせ

- ・本製品は、リサイクル可能な部品を含んでいます。廃棄される際には、廃棄する地方自治体にお問い合わせください。

機種名 (品番)、製造番号 (シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

製造番号

(bottom_ja_02)

電源アダプターに関する ご注意

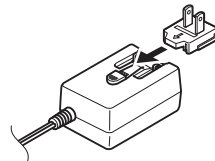


警告

- ・電源アダプターは、必ず付属のものまたはヤマハ推奨の同等品をご使用ください。異なる電源アダプターの使用は、故障、発熱、火災などの原因になります。
- ・この電源アダプターは、室内専用です。屋外及び水滴のかかる環境では、ご使用にならないでください。
- ・長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源アダプターを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

電源アダプターのプラグが外れてしまった場合

金属部分には手を触れず、矢印の方向へスライドさせ、カチッと音がするまで完全に差し込んでください。



警告

- ・電源アダプターは、必ずプラグを装着した状態で使用、または保管してください。
- ・取り付ける際、金具部分は触らないでください。また異物が入らないように注意して取り付けてください。感電やショート、故障の原因になります。

NOTE

プラグの形状は地域によって異なります。

取扱説明書の種類

UR-RTの取扱説明書は、以下の2種類で構成されています。

スタートアップガイド(本書)

製品を使う前のコンピューターの準備について説明しています。このスタートアップガイドの内容に沿ってコンピューターの準備が完了したら、オペレーションマニュアルをお読みください。

オペレーションマニュアル(PDF)

製品の機能や使い方について説明しています。

オペレーションマニュアルは、Steinberg ウェブサイトからダウンロードできます。
<http://www.steinberg.net/hardwaredownloads>

NOTE

PDFファイルを開くには、Adobe Readerがコンピューターにインストールされている必要があります。最新のAdobe Readerは、以下のウェブサイトから無料でダウンロードできます。
<http://www.adobe.com/jp/>

取扱説明書の表記

UR-RT

本取扱説明書は、UR-RT4とUR-RT2共通です。UR-RTとは両モデルを指します。UR-RT2の仕様については、UR-RT4の仕様の後に{ }でくくって表記します。説明のための画像は、UR-RT4を使っています。UR-RT2とは画像が異なることがあります。

Cubaseシリーズ

本取扱説明書の「Cubaseシリーズ」とは、Cubaseのすべてのグレードを指します(Cubase LEは除く)。特定のグレードを指すときは、そのグレードを記載しています。説明のための画像は、Cubase 9.5を使っています。ほかのバージョンのCubaseを使っている場合、画像が異なることがあります。詳細は、Cubaseの[ヘルプ]メニューから開く取扱説明書(PDF)をご参照ください。

Cubasis

説明のための画像は、Cubasis 2.1を使っています。ほかのバージョンのCubasisを使っている場合、画像が異なることがあります。

手順

手順や説明で、Windows とMac で操作が異なる場合や、どちらかのOS だけで使える機能の場合は、OSを記載しています。OS の記載がない場合は、両OS で共通です。説明のための画像は、Windows版を使っています。ただし、Mac版だけの機能を説明するための画像は、Mac版を使っています。

手順の一部は、「→」を使って簡潔に記載しています。たとえば、[スタジオ] → [スタジオ設定] → [コントロールパネル]と記しているときは、以下のように操作します。

1. [スタジオ]メニューをクリックします。
2. [スタジオ設定]オプションを選択します。
3. [コントロールパネル]ボタンをクリックします。

バージョン情報

x.x.xとx.xxはバージョンを示します。

TOOLS for UR-RT

付属CD-ROMに入っているTOOLS for UR-RTは、本体をコンピューターに接続して使うために必要なソフトウェア群です。本体ご使用の前にTOOLS for UR-RTをコンピューターにインストールしてください。TOOLS for UR-RTには、以下の3つのソフトウェアが収録されています。

NOTE

- TOOLS for UR-RTは、iOS非対応のソフトウェアです。
- 最新のTOOLS for UR-RTについては、以下のSteinbergウェブサイトをご参照ください。
<http://japan.steinberg.net/>

Yamaha Steinberg USB Driver

本体とコンピューターの間でデータをやりとりするためのソフトウェアです。

Steinberg UR-RT Applications

コンピューターから本体の設定を変更したり、Cubaseシリーズとの連携機能を使ったりするためのアプリケーションソフトウェアです。以下の2つのソフトウェアで構成されています。

• dspMixFx UR-RT

Cubaseシリーズ以外のDAW (Digital Audio Workstation)ソフトウェアで本体を使うときに、本体のさまざまな設定をするソフトウェアです。

• UR-RT Extension

本体との連携機能に対応したCubaseシリーズと組み合わせて使うためのソフトウェアです。本体との連携機能に対応したCubaseシリーズのバージョンは、以下のSteinbergウェブサイトをご参照ください。

<http://japan.steinberg.net/>

Basic FX Suite

Basic FX Suiteは、ヤマハが長年培ってきたモデリング技術を応用して開発されたVST3プラグインソフトウェア群です。Basic FX Suiteには以下の3つのプラグインが含まれます。

• Sweet Spot Morphing Channel Strip

コンプレッサーとイコライザーを組み合わせたプラグインです。

• REV-X

ヤマハがプロオーディオ機器用に開発したデジタルリバーブです。

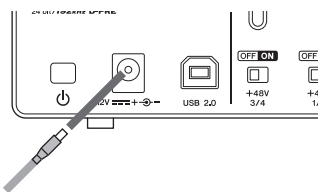
• Guitar Amp Classics

ヤマハがモデリング技術を駆使して開発したギターアンプシミュレーターです。

電源の準備

電源アダプターの接続

1. 本体リアパネルの[⏻]スイッチが、スタンバイ(■)になっていることを確認します。
2. 電源アダプターの本体側のプラグを、本体リアパネルのDC IN [12V]に差し込みます。



3. 電源アダプターのコンセント側のプラグを、家庭用(AC100V)コンセントに差し込みます。

電源のオン/スタンバイ

電源オン

本体リアパネルの[⏻]スイッチを押します(■)。

フロントパネルの[USB]インジケータが点灯します。



電源スタンバイ

本体リアパネルの[⏻]スイッチをもう一度押します(■)。

フロントパネルの[USB]インジケータが消えます。



注意

- ・ [⏻]スイッチがスタンバイの状態でも微電流が流れています。長時間使用しないときは、必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。
- ・ 電源をオン/スタンバイの前に、必ず機器音量(ボリューム)を最小にしてください。聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。

注記

- ・ [⏻]スイッチのオン/スタンバイを連続してすばやく切り替えると、誤動作の原因になることがあります。[⏻]スイッチをスタンバイにしてから再度オンにする場合は、6秒以上の間隔を空けてください。
- ・ 電源アダプターは、本製品から十分に離してください。

コンピュータで使う前の準備

本体をコンピュータで使う前に、以下の3つの準備をします。

- ・ TOOLS for UR-RTのインストール
- ・ Basic FX Suiteのアクティベーション
- ・ Cubase AI (DAW)のダウンロード

TOOLS for UR-RTのインストール

以下の手順で、TOOLS for UR-RTをインストールします。

NOTE

- ・ このソフトウェアは、インストールの途中に表示される「使用許諾契約」に同意いただいた場合にのみご使用いただけます。
- ・ アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、以下のステインバーグのウェブサイトをご参照ください。
<http://japan.steinberg.net/>
- ・ 製品のライセンスを管理するソフトウェア「eLicenser Control Center (eLCC)」も同時にインストールされます。

Windows

1. コンピューターと本体の[]スイッチがスタンバイ()になっていることを確認します。
2. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
3. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。

アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。

4. TOOLS for UR-RT CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
5. CD-ROMを開き、[setup.exe]をダブルクリックします。
6. 画面の指示に従って、インストールします。

NOTE

- ・ 途中で「eLicenser Control Center」のインストール指示が表示されますので、画面の指示に従ってインストールします。
- ・ インストールするソフトウェアは選択できます。
 - Yamaha Steinberg USB Driver
 - Steinberg UR-RT Applications (Steinberg UR-RT4 ApplicationsまたはSteinberg UR-RT2 Applications)
 - Basic FX Suite (VST3プラグイン)

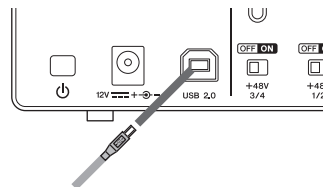
7. インストールが完了したら、[完了]をクリックします。

再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

インストール後の確認

1. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターを接続します。

USBハブは使わずに直接接続します。



2. 本体の電源を入れます。

3. [コントロールパネル] → ([ハードウェアとサウンド] →) [デバイスマネージャー]を開きます。
4. [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]の左側の[+]マークまたは[-]マークをクリックします。

一覧に、本体の名前が表示されていることを確認します。

以上で、TOOLS for UR-RTのインストールは完了です。

Mac

1. コンピューターと本体の[⏻]スイッチがスタンバイ(■)になっていることを確認します。
2. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
3. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
4. TOOLS for UR-RT CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
5. CD-ROMを開き、[TOOLS for UR-RT V***.pkg]をダブルクリックします。
***はバージョン番号です。
6. 画面の指示に従って、インストールします。

NOTE

- 途中で「eLicenser Control Center」のインストール指示が表示されますので、画面の指示に従ってインストールします。

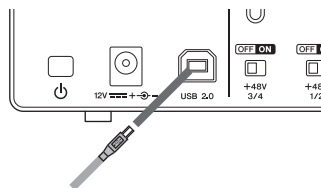
- ・インストールするソフトウェアは選択できません。
 - Yamaha Steinberg USB Driver
 - Steinberg UR-RT Applications (Steinberg UR-RT4 ApplicationsまたはSteinberg UR-RT2 Applications)
 - Basic FX Suite (VST3プラグイン)

7. インストールが完了したら、[再起動]をクリックしてコンピューターを再起動します。

インストール後の確認

1. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターを接続します。

USBハブは使わずに直接接続します。



2. 本体の電源を入れます。
3. [アプリケーション] → [ユーティリティ] → [Audio MIDI設定]を開きます。
4. 画面の左側の一覧に、本体の名前が表示されていることを確認します。

以上で、TOOLS for UR-RTのインストールは完了です。

Basic FX Suiteのアクティベーション

「TOOLS for UR-RTのインストール」でインストールしたBasic FX Suite (VST3プラグイン版)を使うために、ESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATION に記載されているアクティベーションコードを使って、ライセンスをインターネット経由でダウンロードします。

1. 以下の方法で、「eLicenser Control Center」を開きます。

Windows

[すべてのプログラム] または [すべてのアプリ] → [eLicenser] → [eLicenser Control Center] を開きます。

Mac

[アプリケーション] → [eLicenser Control Center] を開きます。

2. [アクティベーションコードの入力]をクリックします。

3. 付属のESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATIONに記されているアクティベーションコードを、半角文字で入力します。

4. 画面の指示に従って、ライセンスをダウンロードします。

NOTE

USB-eLicenser (USBプロテクションデバイス)をお使いのときは、ライセンスの保存先を選ぶ画面が表示されます。画面の指示に従って、ライセンスの保存先を選択してください。なお、USB-eLicenserにライセンスを保存した場合、USB-eLicenserからSoft-eLicenserへライセンスを移動できませんのでご注意ください。

Cubase AIのダウンロード

本製品をお買い上げの方にCubase AI (DAW)を無料で提供しています。Cubase AIはコンピューターで音声の録音や再生、編集ができる音楽制作用のソフトウェアです。ダウンロードには、Steinbergウェブサイト内のMySteinberg でアカウント作成が必要です。詳細は、以下のSteinbergウェブサイトをご参照ください。

<http://japan.steinberg.net/getcubaseai/>

NOTE

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード(Download access code)が必要になります。付属のCUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION (紙)に記載されています。

以上で、準備は完了です。

本体の機能や使い方については、オペレーションマニュアルをお読みください。

iOS機器で使う前の準備

本体をiOS機器で使う前に、以下の準備をします。

- ・ **Apple iPad Camera Connection Kit (別売)またはLightning-USBカメラアダプタ (別売)の準備**

iOS機器と本体の接続に必要になります。

- ・ **dspMixFxのダウンロード**

APP Storeでダウンロードしてください。

- ・ **DAWアプリケーションのダウンロード**

必要に応じて、APP Storeでダウンロードしてください。

NOTE

- ・ TOOLS for UR-RTのインストールは不要です。
- ・ 対応のiOS機器の情報については、以下のSteinbergウェブサイトをご参照ください。
<http://japan.steinberg.net/>

以上で、準備は完了です。

本体の機能や使い方については、オペレーションマニュアルをお読みください。オペレーションマニュアルでは、例としてCubasisを使ってiPadでの操作説明をしています。

アフターサービス

ユーザー登録のお願い

弊社では、ユーザーの方々をサポートし、関連情報をご提供するために、本製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録手続きとご登録内容の変更は、下記 Steinberg ウェブサイト内の「MySteinberg」よりお願いします。

MySteinberg

http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/register_j/

* ユーザー登録には、製品本体のシリアル番号 (SER No.) が必要です。シリアル番号は、製品本体の (選択) 底面に記載されています。

* ご登録いただいた個人情報の取り扱いについては、MySteinberg のプライバシーポリシーをご覧ください。

機能や取り扱いに関するお問い合わせ

お客様サポート & サービス

http://jp.yamaha.com/support/contacts/av_pa/steinberg_notes/



スタインバーグ・ウェブサイト

<http://japan.steinberg.net/>

修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号) **0570-012-808**

※ 固定電話は全国市内通話料金でご利用いただけます。

※ 通話料金は音声案内で確認できます。

上記番号でつながらない場合は **053-460-4830**

FAX 03-5762-2125 東日本 (北海道 / 東北 / 関東 / 甲信越 / 東海)
06-6649-9340 西日本 (北陸 / 近畿 / 四国 / 中国 / 九州 / 沖縄)

修理品お申込み窓口

東日本サービスセンター
〒143-0006 東京都大田区平和島 2 丁目 1-1
京浜トラックターミナル内 14 号棟 A-5F
FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 1 丁目 13-17
ナンバ日本ニッセイビル 7F
FAX 06-6649-9340

受付時間

月曜日～金曜日 10:00～17:00
(土曜、日曜、祝日およびセンター指定休日を除く)

保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類 (レシート、売買契約書、納品書など) とあわせて、大切に保管してください。

●保証期間と期間中の修理

保証書をご覧ください。保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。

●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。使用時間や使用環境などで劣化する下記の有寿命部品などは、消耗劣化に応じて交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

有寿命部品

フェーダー、ボリューム、スイッチ、接続端子など

●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後 8 年です。

●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などを確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

●損害に対する責任

本製品 (搭載プログラムを含む) のご使用により、お客様に生じた損害 (事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益) については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払になったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

販売元

(株) ヤマハミュージックジャパン LM 営業部

〒108-8568 東京都港区高輪 2 丁目 17-11 3F

* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などに変更になる場合があります。

ASSMTGMPP10

保証書

保証書

持込修理

品 名	USBオーディオインターフェース		
※品 番			
※シリアル番号			
保 証 期 間	本 体	お買上げの日から 1年間	
※ お買上げ日	年 月 日		
お 客 様	□□□-□□□□		
	ご住所		
	お名前 様		
	電 話 ()		

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入ください。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。
お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
ご依頼の際は、購入を証明する書類(レシート、売買契約書、納品書など)をあわせてご提示ください。

(詳細は下項をご覧ください)

※販売店	店 名	印
	所在地	
	電 話 ()	

株式会社ヤマハミュージックジャパン
LM営業部 マーケティング課
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11
TEL. 03-5488-5430

保証規定

- 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
 - 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
 - ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
 - 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、ほかの機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様の要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
 - この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
- ※ この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- ※ ご記入いただきましたお客様のお名前、ご住所などの個人情報は、本保証規定に基づく無料修理に関する場合のみ使用致します。取得した個人情報は適切に管理し、法令に定める場合を除き、お客様の同意なく第三者に提供することはありません。
- ※ その他の連絡窓口につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

雅马哈乐器音响（中国）投资有限公司

上海市静安区新闸路 1818 号云和大厦 2 楼

客户服务热线：4000517700

公司网址：<http://www.yamaha.com.cn>

厂名：雅马哈电子（苏州）有限公司

厂址：江苏省苏州市苏州新区鹿山路 18 号

Steinberg Website
<http://www.steinberg.net/>

Manual Development Group
© 2018 Yamaha Corporation

Published 02/2018 发行 MWES-A0

ZZ12190

